

専門試験

科目名：062.東アジア歴史・思想論

(注意) 複数の設問がある場合、解答は、設問（ローマ数字のⅠ、Ⅱ……）ごとに別の解答用紙を用いること。
ただし、設問の中で解答用紙に関して別途指定がある場合は、それに従うこと。

設問 ⅠからⅤのうちから一つを選択して解答しなさい。

なお、Ⅰは日本史、Ⅱは中国史（近世）、Ⅲは中国史（近代）、Ⅳは中国思想史、Ⅴは東アジアの思想文化に関する問題である。

日本史

Ⅰ 以下の問1から問5の全てに解答せよ。解答用紙は、問いごとに分けて使用すること。

問1 律令制期における郡司とは、どのような存在だったのか説明しなさい。

問2 鎌倉時代における朝廷の政治的状況について、皇位継承をめぐる問題に触れながら、説明しなさい。

問3 次の史料について、読み下しを作成しなさい。また、傍線部が述べている事柄について、「寮家」とは何かに留意しながら説明しなさい。読み下しを作成する際には、頭注や傍注を反映させなくてもよい。また、旧字・異体字は、できる限り常用漢字に改めて記すこと。

『新訂増補国史大系（普及版） 類聚三代格 前篇』（吉川弘文館、一九七二年）より引用。

問4 次の史料（「鎌倉幕府追加法」二一〇条）について、読み下しと現代語訳を作成するとともに、この史料から読み取りうることを、可能な範囲で記しなさい。読み下しを作成する際には、頭注・傍注・出典の情報を反映させなくてもよい。また、旧字は、できる限り常用漢字に改めて記すこと。

『中世法制史料集 第一巻 鎌倉幕府法』（岩波書店、一九五五年）より引用。

令和8年度 第2回 京都大学大学院人間・環境学研究科 修士課程入学試験問題

専門試験

科目名：062.東アジア歴史・思想論

(注意) 複数の設問がある場合、解答は、設問（ローマ数字のⅠ、Ⅱ……）ごとに別の解答用紙を用いること。
ただし、設問の中で解答用紙に関して別途指定がある場合は、それに従うこと。

問5
次の史料の釈文を作成しなさい。

『源頼朝文書の研究 史料編』（吉川弘文館、一九八八年）より引用。

令和 8 年度 第 2 回 京都大学大学院人間・環境学研究科 修士課程入学試験問題

専門試験

科目名：062.東アジア歴史・思想論

(注意) 複数の設問がある場合、解答は、設問 (ローマ数字の I、II……) ごとに別の解答用紙を用いること。
ただし、設問の中で解答用紙に関して別途指定がある場合は、それに従うこと。

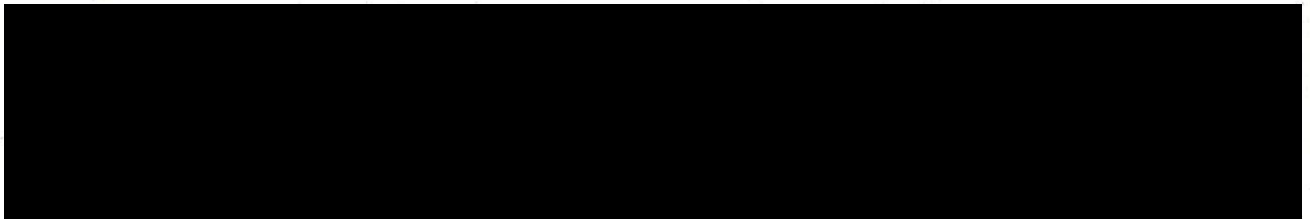
中国史 (近世)

II 以下の問 1～問 4 に全て日本語で解答せよ。

問 1 次の語句の中から、4 つを選んで説明しなさい。

- (1) 解錢糧 (2) 唐宋変革 (3) 罪刑法定主義 (4) ジュンガル (5) 道光帝
(6) 文昌帝君 (7) 幕友 (8) 族譜 (9) 不応為律 (10) 牙行

問 2 全文を日本語に翻訳しなさい。



(趙翼『廿二史劄記』卷 36、「劉福通被殺」)

問 3 次の①ないし②の設問のうち、任意に 1 つを選んで答えなさい。

- ①歴史学におけるフィールドワークの果たす役割について、歴史文献と比較しながら論述せよ。
②近世～近代中国の人々の「恐怖心」について感情史の視点から論述せよ。

問 4 G・W・スキナーが唱えた「大地域 (macro region)」について、以下の 5 つの語彙を用いて説明せよ。

- 亜地域 (サブリージョン) 都市化 社会移動 地域コア 水系 (順不同)

令和8年度 第2回 京都大学大学院人間・環境学研究科 修士課程入学試験問題

専門試験

科目名：062.東アジア歴史・思想論

(注意) 複数の設問がある場合、解答は、設問（ローマ数字のⅠ、Ⅱ……）ごとに別の解答用紙を用いること。
ただし、設問の中で解答用紙に関して別途指定がある場合は、それに従うこと。

中国史（近代）

Ⅲ 以下の問1～問4に全て日本語で解答せよ。

問1 次の語句のうちどれか一つを選んで説明しなさい。

欧戦華工 「多研究些問題，少談些「主義」」 東洋文庫 野沢豊

問2 歴史学の研究においては、史料批判が非常に重要である。①史料批判がなぜ必要なのか。②史料批判にはどのような方法があるか。具体的な例を挙げて説明しなさい。

問3 次の史料は1935年に国民政府参謀本部の楊杰と熊斌が蒋介石に送った電文である。全文を日本語に訳しなさい。なお韻目代日で冬は2、魚と御は6である。

国史館所蔵国民政府檔案

令和8年度 第2回 京都大学大学院人間・環境学研究科 修士課程入学試験問題

専門試験

科目名：062.東アジア歴史・思想論

(注意) 複数の設問がある場合、解答は、設問（ローマ数字のⅠ、Ⅱ……）ごとに別の解答用紙を用いること。
ただし、設問の中で解答用紙に関して別途指定がある場合は、それに従うこと。

問4 中国近現代史研究においては、時代区分をめぐってさまざまな異なる考え方が提起されてきた。1949年前後の中国の断絶と連続について、これまでどのような理由から、どのような主張がなされてきたか。できるだけ多く紹介し、それらに対する自身の意見を述べなさい。その際、関連する先行研究を必ず一つ以上挙げて論拠とすること。ただし先行研究の書誌情報は完全なものでなくてよい。

令和 8 年度 第 2 回 京都大学大学院人間・環境学研究科 修士課程入学試験問題

専門試験

科目名：062.東アジア歴史・思想論

(注意) 複数の設問がある場合、解答は、設問（ローマ数字の I、II……）ごとに別の解答用紙を用いること。
ただし、設問の中で解答用紙に関して別途指定がある場合は、それに従うこと。

中国思想史

IV 以下の問 1 と問 2 に全て日本語で答えよ。

問 1 以下の項目から 3 つ選び、1 項目につき 200 字程度で解説せよ。

1. 正名
2. 董仲舒
3. 五経正義
4. 理一分殊
5. 『文公家禮』
6. 四句教

専門試験

科目名：062.東アジア歴史・思想論

(注意) 複数の設問がある場合、解答は、設問（ローマ数字の I、II……）ごとに別の解答用紙を用いること。
ただし、設問の中で解答用紙に関して別途指定がある場合は、それに従うこと。

問 2—1 以下は陳澧（1810-1882）『東塾讀書記』の一節である。注も含めて現代日本語訳せよ。

問 2—2 この文章における筆者の主張を、「格物」という語をめぐる思想背景に触れながら 300 字程度で解説せよ。

朱子云格至也物猶事也澧案此古訓也爾雅釋詁云格至也毛詩烝民傳云物事也
又云窮至事物之理則於至上加窮字物字下加之理二
字陸清獻公云宋後爲字書者如黃公紹輩皆迎合朱子之意
而又爲小變改窮至作窮究非古義矣朱子借古義至字而加
窮字後人取新義窮字而去至字大學答問此謂至字爲古義謂朱
子爲借剖析最精密蓋格物但當訓爲至事至事者猶言親歷
其事也天下之大古今之遠不能親歷讀書卽無異親歷也故
格物者兼讀書閱歷言之也致知者猶言增長見識也凡人欲
增長見識舍讀書閱歷更無他法故曰致知在格物也朱子答
黃直卿書云天下事一一身親歷過更就其中屢省而深察之
方是眞實窮理朱子此說乃格物致知之確解也身親歷過者
格物也屢省深察者致知也格物致知猶言實事求是實事者格物也求是者致知也朱子上蔡
謝先生祠記稱其以
求是論窮理爲精當

令和8年度 第2回 京都大学大学院人間・環境学研究科 修士課程入学試験問題

専門試験

科目名：062.東アジア歴史・思想論

(注意) 複数の設問がある場合、解答は、設問（ローマ数字のⅠ、Ⅱ……）ごとに別の解答用紙を用いること。
ただし、設問の中で解答用紙に関して別途指定がある場合は、それに従うこと。

東アジアの思想文化

V 以下の問1と問2にすべて日本語で答えよ。

問1 以下の項目から2つ選び、自らの考えを記述せよ。

- (1) 共同体における歴史性
- (2) 共同体と言語の関係
- (3) 東アジアの近代
- (4) 和辻哲郎
- (5) 廣松渉
- (6) 日本哲学と世界哲学

問2 以下の文を読んで、自らの観点から解説せよ。

『ツァラトゥストラはこう言った』フリードリヒ・ニーチェ、森一郎訳、講談社学術文庫、2023年より引用